

誉田そば打ち同好会 (粹蕎だより原稿)

取材日：2017/07/15

団体名：本田そば打ち同好会

代表者：高橋 健一 (会長) 1945 生れ

連絡先：080-5048-1332

研鑽場所

名称：誉田公民館 会場費 千葉市民は無料

住所：千葉市緑区誉田町 1 丁目 789-49

043-291-1512

会員数：21 名 (会長含む) 内有段者 14 名

他に、土気支部あり。

入会金：1,000 円

会 費：月会費@500 円 (3 ヶ月分前納) (入会 1 年間は月 1,000 円)

お昼の賄で食べる分は月会費で賄っています。

そば粉：そば粉・割り粉・打ち粉は 1k 単位で会が斡旋

(柿沼製粉：キタワセ or 常陸秋そば 1,300 円、打ち粉 760 円、中力粉 500 円)

(高橋さんのそば粉 (大広産) は、1,200 円)

道具関係：

公民館の 2 階倉庫で、延し板・木鉢・踏台などを預かってもらっています。

クラブの歴史 (設立の経緯など・・・)

クラブの立ち上げは、10 年前に黒砂手打ちそばの会に教えてもらったのが始まりです。又、土気にも誉田そば打ち同好会の支部があり、飯塚さんがメインで指導しています。土気は美味しい蕎麦を打って食べられればという方が主に集まっています。

現在の活動などについて

- 1) 昼の賄は、三段位以上の方が当番二人で打ち屋に皆で食べます。(品評あり)
その他に 3 名の当番が、麺汁・薬味・茹でなどを担当します。基本もり蕎麦
- 2) 公民館主催の「そば打ち体験教室」今年は 7/8 と 22 の 2 回シリーズで開催
- 3) 誉田中学校で「そば打ち教室」を今年は 11/4 に開催
- 4) 毎年公民館文化祭で、模擬店を出店 (今年は 11/11)
- 5) 特別養護老人ホームちば美香苑に、毎年 1 回蕎麦振舞いを行っています。

調理台のコンロをうまく板でカバーして、一度にそば打ちできる人数を増やしています。(写真参照)



賄当番は高橋会長



文化祭模擬店

毎月の例会では、1 回目のそば打ちを初心者が打ち、高段者が指導をします。

そば畑は、ちば美香苑の側に 6 町歩のそば畑があるそうです。玄蕎麦は、冷蔵保管で温度管理しておりますので、味も損な

わず、石臼で時間をかけてゆっくり挽きおろし、全粒粉で美味しいと思います。

「チーバくんのグルメ博」では、私ども大広産のそば粉を採用していただきました。

これからの活動について

現在の活動の継続とコミュニケーションを図るため小旅行を計画中です。
そば栽培も、始めは手刈りでやっていましたが、3年程で疲れ機械化を進めて
現在は、6町歩まで広げ全ての工程を自分で行っているそうです。



打ちたてのお蕎麦は、ネギ・ダイコンおろし・そばの葉のおひたし等で美味しく頂きます。



皆さん、和気あいあいと楽しくそば打ちを楽しまれていました。
美味しいお蕎麦ご馳走様でした。

以上